

(別紙5)

整理番号 2020P-049
補助事業名 2020年度 国内スポーツ・パラスポーツ競技力向上のための事業
補助事業
補助事業者名 公益財団法人日本スポーツ協会

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

国民体育大会ブロック大会の安定的な開催を通じて、国内における各種スポーツ施設の環境整備、都道府県のスポーツ振興体制および実施競技団体の組織基盤の充実、ならびにアスリート育成に携わる指導者の資質の向上を目指すとともに、都道府県対抗方式である国民体育大会を契機として、各都道府県がアスリートの育成・強化を推進していくことで、2020年東京オリンピック競技大会（新型コロナウイルス感染拡大の影響により2021年に延期）はもとより将来のわが国における国際競技力向上の一翼を担うことを目指すものである。

(2) 実施内容

国民体育大会実施事業 (<https://www.japan-sports.or.jp/kokutai/tabid181.html#c>)
新型コロナウイルス感染拡大の影響のため、第75回国民体育大会本大会（鹿児島県）を中止したことから、第76回国民体育大会冬季大会アイスホッケー競技会の8ブロック大会（北信越ブロックを除く）に対し、開催費の一部を助成した（参加者1,417名）。



国民体育大会冬季大会中国ブロック大会
アイスホッケー競技会の模様



国民体育大会冬季大会九州ブロック大会
アイスホッケー競技会場の表示

2 予想される事業実施効果

国民体育大会ブロック大会を通じて、競技の水準を高めるとともに、少年から成人にいたる幅広い年齢層の競技者に対して、日々のスポーツ活動の成果を発揮する機会を提供できた。

また、競技用具・機材や会場設備、審判員等の競技役員について、国内を代表するトップクラス層の競技者が集う国民体育大会にふさわしい運営体制を構築し、円滑な競技会運

(別紙5)

営を行うことができた。本事業によって蓄積された競技会運営のノウハウは、今後各地域において実施される他の競技大会に活用されることが期待される。

本年度はアイスホッケー競技のみとなったが、新型コロナウイルスという前例のない先行きが見通せない事態に対して、当協会が作成した「国民体育大会における新型コロナウイルス感染拡大防止に関する基本方針」を周知徹底し、感染拡大防止対策を万全にした。

ブロック大会での対策は、冬季大会の主催者および運営者はもちろんのこと、参加する選手・役員に対しても感染拡大防止の意識付けを行うことができ、冬季大会本戦の感染拡大防止対策につながり、冬季大会を無事終了することができた。

<感染対策風景>



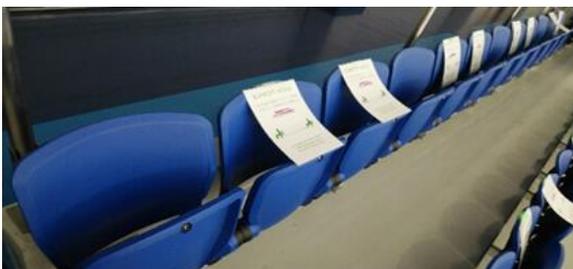
【出入口のゾーニング】



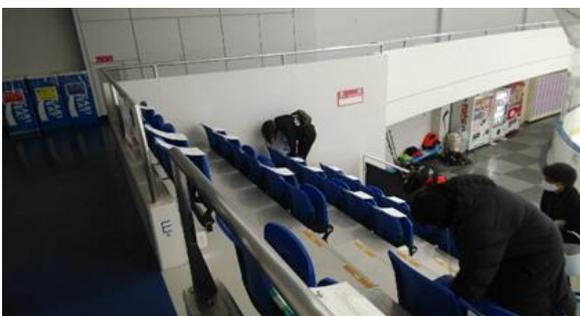
【入場者の検温】



【受付のアクリルシート】



【観客席のソーシャルディスタンス対策】

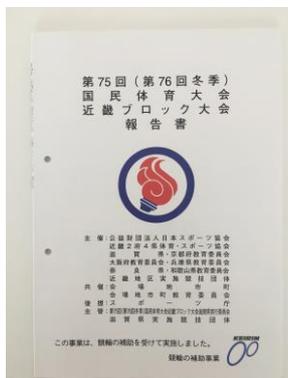


【試合終了ごとの消毒】

(別紙5)

3 補助事業に係わる成果物

補助事業により作成したもの



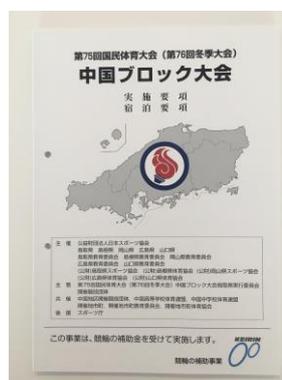
第75回(第76回冬季)国民体育大会
近畿ブロック大会報告書



令和2年度国民体育大会第40回九州ブロック大会報告書



第76回国民体育大会冬季大会アイスホッケー
競技会北海道ブロック大会プログラム



第75回国民体育大会(第76回冬季大会)
中国ブロック大会実施要項/宿泊要項

※上記の他各ブロックにおいて大会プログラム、実施要項、大会報告書等を適宜作成した。

4 事業内容についての問い合わせ先

団体名： 公益財団法人日本スポーツ協会（ニホンスポーツキョウカイ）

住所： 〒160-0013

東京都新宿区霞ヶ丘町4-2

代表者： 会長 伊藤 雅俊（イトウ マサトシ）

担当部署： 財務部財務会計課（ザイムブザイムカイケイカ）

担当者名： 主事 藤井 秋実（フジイ アキミ）

電話番号： 03-6910-5803

F A X： 03-6910-5820

E-mail： fujii-a@japan-sports.or.jp

U R L： <http://www.japan-sports.or.jp/>